

# 平成29年度

放課後等デイサービス  
なないろの羽

保護者様アンケート結果  
&  
自己評価表



(平成30年1月～3月実施)

# 保護者様アンケート・恵美須町ルーム

		チェック項目	はい	どちらかという はい	どちらとも いえない	どちらかという いいえ	いいえ
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	50%	41%	5%	0%	4%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	46%	45%	0%	9%	0%
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27%	32%	36%	4%	0%
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	64%	27%	5%	4%	0%
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	45%	45%	5%	5%	0%
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9%	5%	50%	9%	27%
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	50%	45%	0%	5%	0%
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	59%	32%	5%	4%	0%
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32%	41%	14%	13%	0%
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5%	0%	55%	27%	13%
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23%	45%	27%	5%	0%
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41%	45%	9%	5%	0%
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5%	27%	55%	8%	5%
	14	個人情報に十分注意しているか	32%	32%	36%	0%	0%
非常 時等 の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18%	9%	50%	5%	18%
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23%	27%	36%	0%	14%
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	68%	18%	5%	9%	0%
	18	事業所の支援に満足しているか	73%	23%	0%	0%	4%
合計			37%	30%	22%	6%	5%

## アンケート結果を受けて

「どちらともいえない」にご回答される方が多かった項目については、実施状況がわからないというご意見が多かったものと理解しております。今後、お伝えしていける手段を工夫して参ります。

項目(13)の広報に関しては、年4回の発行を目指した、支援内容やイベントについて書かれたルーム通信を平成30年3月よりスタートさせていただくことになりました。

項目(15/16)の非常時等の対応ですが、教室内の掲示でとどまっていたこと、避難訓練時に利用日ではなかった児童にはお伝えしきれていなかったことを踏まえ、こちらの内容に関しても保護者様へのお知らせを工夫して参るよういたします。

# 自己評価表・恵美須町ルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所入口に段差あり。室内はフラット。身障者用トイレは設置なし。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回実施。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今後、公表の予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、対応を検討する。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		ヒアリングシートを活用してアセスメント実施。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
関係機 関や 保護者 との 連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	受入れなし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			地域のお祭りへの参加時に自然なかたちでの交流を行っている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後、参画を目指して対応する。
保護者 への 説明 責任 等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		微力ながらも活動支援、協力を行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		行事ごとに情報提供を行っている。会報等については発行を開始した。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			商店街の祭りへの積極的参加を行っている。
非常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者様への更なる周知徹底は必要。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			原則、身体的拘束は行わない。必要性が事前に確認された場合には適切な対応を検討する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者様に確認して対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

# 保護者様アンケート・番城ルーム

		チェック項目	はい	どちらかという はい	どちらとも いえない	どちらかという いいえ	いいえ
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	47%	41%	12%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	29%	65%	6%	0%	0%
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリーの配慮が適切になされているか	24%	18%	59%	0%	0%
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	65%	35%	0%	0%	0%
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	53%	41%	6%	0%	0%
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12%	29%	35%	18%	6%
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	76%	18%	6%	0%	0%
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	71%	29%	0%	0%	0%
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35%	24%	35%	6%	0%
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6%	12%	47%	24%	12%
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	53%	41%	0%	6%	0%
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	59%	35%	6%	0%	0%
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	29%	24%	41%	6%	0%
	14	個人情報に十分注意しているか	71%	29%	0%	0%	0%
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	29%	24%	29%	0%	18%
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29%	29%	35%	0%	6%
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	76%	24%	0%	0%	0%
	18	事業所の支援に満足しているか	59%	29%	12%	0%	0%
合計			46%	30%	18%	3%	2%

## アンケート結果を受けて

項目（15・16）につきましましては、避難経路図を掲示するだけでなく文書等でお知らせし、非常時に備え、安心してご利用していただけるよう努めて参ります。

項目（17・18）につきましましては通所を楽しみにしているお子様が多いことをとても嬉しく感じました。同時に、日々の支援につきましても、これまで以上に職員の質の向上に努め、お子様たちが生き生きできる場所となるよう工夫し、お伝えしていきたいと考えております。また、職員一同意識を高め信頼していただける事業所となるよう努力し、お子様・保護者様にとって満足度を高めることができるよう努めて参ります。

# 自己評価表・番城ルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所入口に階段があり、車いすへの対応は不可。手すりの設置はあり。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回実施。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今後、公表の予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、対応を検討する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		ヒアリングシートを活用してアセスメント実施。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				
関係 機関 や保 護者 との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	受入れなし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			地域のお祭りへの参加時に自然なかたちでの交流を行っている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
保 護者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		微力ながらも活動支援、協力を行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		行事ごとに情報提供を行っている。会報等については発行を開始する。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか		○		今後、実施を検討する。	
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者様への更なる周知徹底は必要。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			原則、身体的拘束は行わない。必要性が事前に確認された場合には適切な対応を検討する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者様に確認して対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			



# 保護者様アンケート・東大洲ルーム

		チェック項目	はい	どちらかという はい	どちらとも いいない	どちらかという いいえ	いいえ
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25%	19%	50%	6%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	50%	25%	25%	0%	0%
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25%	19%	50%	0%	6%
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	63%	31%	6%	0%	0%
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	31%	31%	38%	0%	0%
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	13%	50%	19%	19%
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88%	13%	0%	0%	0%
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	50%	38%	6%	6%	0%
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	50%	31%	19%	0%	0%
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0%	6%	63%	6%	25%
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	38%	19%	31%	6%	6%
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	44%	38%	19%	0%	0%
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6%	25%	56%	6%	6%
	14	個人情報に十分注意しているか	69%	25%	6%	0%	0%
非常 時等 の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13%	19%	38%	19%	13%
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	0%	13%	44%	6%	38%
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	69%	25%	0%	6%	0%
	18	事業所の支援に満足しているか	63%	38%	0%	0%	0%
合計			38%	24%	28%	5%	6%

## アンケート結果を受けて

項目(5)の活動プログラムに関しては、実際の活動場面をご覧になっていただくために、フリー参観日を平成30年3月に実施させていただきました。ご好評いただき、今後も開催してまいります。項目(13)の広報について、支援内容やイベント等について紹介させていただくルーム通信を平成30年4月よりスタートさせていただきます。

項目(15)(16)に関しては「アンケートとして答えにくかった」「わからなかった」とのご意見を受けました。教室内の掲示とともに、避難訓練を実施しています。ご家族様へ実施状況や取り組みを伝達できるよう、お知らせを工夫させていただきます。

# 自己評価表・東大洲ルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		室内はフラット。身障者用トイレは設置なし。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回実施。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今後、公表の予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、対応を検討する。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			作業療法士が作成したツールを初回時のアセスメントに役立てている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
関係機 関や保 護者 との連 携	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	受入れなし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			イベント開催時に自然なかたちでの交流を行っている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
保護者 への説 明責任 等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		微力ながらも活動支援、協力を行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		行事ごとに情報提供を行っている。会報等については発行を開始する。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
非常時 等の対 応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	○			東大洲ルーム主催の夏祭りへ地域住民の方に参加していただいている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者様への更なる周知徹底は必要。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			原則、身体的拘束は行わない。必要性が事前に確認された場合には適切な対応を検討する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者様に確認して対応している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

# 保護者様アンケート・たかの子ルーム

		チェック項目	はい	どちらかという はい	どちらとも いいない	どちらかという いいえ	いいえ
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	43%	48%	10%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	38%	52%	10%	0%	0%
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	29%	33%	33%	5%	0%
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	67%	24%	10%	0%	0%
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	48%	29%	24%	0%	0%
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	5%	71%	5%	19%
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	76%	24%	0%	0%	0%
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	33%	67%	0%	0%	0%
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	43%	52%	5%	0%	0%
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0%	5%	33%	29%	33%
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	38%	19%	43%	0%	0%
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	38%	48%	14%	0%	0%
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10%	24%	62%	5%	0%
	14	個人情報に十分注意しているか	38%	57%	5%	0%	0%
非常 時等 の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10%	48%	43%	0%	0%
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	38%	33%	24%	0%	5%
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	57%	29%	14%	0%	0%
	18	事業所の支援に満足しているか	57%	43%	0%	0%	0%
合計			37%	35%	22%	2%	3%

## アンケート結果を受けて

項目(6)各保護者様とお子様のニーズを把握させていただき、イベントの中で実施を検討いたします。項目(10)各保護者様のニーズを把握させていただき、開催の検討や、開催する場合の形を検討いたします。項目(13)年4回以上の発行を目指して、ルーム通信を配布いたします。その中で、各項目に関連する内容を掲載していき、ルームの取り組みが透明化ができるよう努めます。平成30年4月より、たかの子ルームでは作業療法士を中心として特別支援を開始いたします。お子様には個々のペースで成長出来る、楽しく安心できる居場所として、保護者様には安心して相談をして頂ける場所として、協力しながらお子様の成長をお手伝いさせていただいたと思います。ニーズをしっかり受け止め、柔軟性のあるたかの子ルームを目指して、今後も支援させていただきます。



# 自己評価表・たかの子ルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		室内はフラット。身障者用トイレは設置なし。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回実施。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今後、公表の予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、対応を検討する。
適切 な支 援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		作業療法士が作成したツールを初回時のアセスメントに役立てていく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
関係 機関 や保 護者 との 連携	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	受入れなし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後、実施を検討する。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後、参画を目指して対応する。
保護 者へ の説 明責 任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後、開催を検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		行事ごとに情報提供を行っており、会報の発行を開始した。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
非常 時等 の対 応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか			○	今後、対応を検討する。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者様への更なる周知徹底は必要。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			原則、身体的拘束は行わない。必要性が事前に確認された場合には適切な対応を検討する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者様に確認して対応している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

# 保護者様アンケート・空港通りルーム

		チェック項目	はい	どちらかという はい	どちらとも いえない	どちらかという いいえ	いいえ
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	48%	41%	7%	3%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	48%	34%	17%	0%	0%
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	34%	34%	31%	0%	0%
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	69%	21%	10%	0%	0%
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	41%	48%	3%	7%	0%
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3%	17%	59%	14%	7%
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	72%	21%	3%	0%	3%
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	76%	24%	0%	0%	0%
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	55%	31%	10%	0%	3%
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10%	17%	31%	17%	24%
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24%	48%	28%	0%	0%
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	52%	38%	7%	3%	0%
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24%	21%	52%	0%	3%
	14	個人情報に十分注意しているか	52%	31%	14%	3%	0%
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24%	24%	41%	3%	7%
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14%	21%	66%	0%	0%
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	79%	17%	3%	0%	0%
	18	事業所の支援に満足しているか	69%	28%	3%	0%	0%
合計			44%	29%	21%	3%	3%

## アンケート結果を受けて

空港通りルームのサービス等について、皆さまから一定のご理解・ご評価をいただいたことについて、大変ありがたく感じております。また皆さまのご意見および空港通りルームとしても実現を願ってございました内容について、早速取り組ませていただきました。

⑬広報：ルーム通信「くこうだより」発行の開始(2~3か月ごとを予定)

⑪保護者会：ご家族対象「学習座談会」を初開催(H30.4.21)

なお⑥地域交流／⑮マニュアル周知／⑯非常時訓練については、策定・実施していることをお伝えしきれていなかったことから、ルーム通信等を活用してお知らせいたします。

これからも職員一丸となって、より良いサービス提供に努めてまいりますので、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

# 自己評価表・空港通りルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所入口に階段があり、車いすへの対応は不可。手すりの設置はあり。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回実施。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今後、公表の予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、対応を検討する。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		ヒアリングシートを活用してアセスメント実施。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
関係機 関や 保護者 との 連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	受入れなし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後、実施を検討する。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後、参画を目指して対応する。
保護者 への 説明責 任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後、開催を検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		行事ごとに情報提供を行っている。会報等については発行を開始した。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか			○	今後、対応を検討する。
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者様への更なる周知徹底は必要。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			原則、身体的拘束は行わない。必要性が事前に確認された場合には適切な対応を検討する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者様に確認して対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

# 保護者様アンケート・衣山ルーム

		チェック項目	はい	どちらかという はい	どちらとも いえない	どちらかという いいえ	いいえ
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	67%	29%	5%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	67%	33%	0%	0%	0%
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	33%	48%	14%	0%	5%
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	57%	38%	5%	0%	0%
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	33%	57%	10%	0%	0%
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	5%	48%	14%	33%
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	71%	29%	0%	0%	0%
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	43%	48%	10%	0%	0%
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19%	48%	19%	5%	10%
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0%	19%	52%	14%	14%
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	33%	29%	33%	5%	0%
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29%	57%	10%	5%	0%
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24%	24%	38%	10%	5%
	14	個人情報に十分注意しているか	76%	14%	5%	5%	0%
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	29%	24%	33%	10%	5%
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29%	19%	48%	5%	0%
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	86%	10%	5%	0%	0%
	18	事業所の支援に満足しているか	67%	33%	0%	0%	0%
合計			42%	31%	19%	4%	4%

## アンケート結果を受けて

項目(4,10)については、ご家族様の希望をお聞きしながら、必要に応じ交流できる機会を提供できるよう調整できればと考えています。3月より交流会を実施しています。

項目(13)の広報に関しては、年4回の発行を目指した、支援内容やイベントについて書かれたルーム通信を平成30年4月よりスタートさせていただくことになりました。

項目(15,16)の非常時等の対応ですが、教室内の掲示とともに、避難訓練を実施しています。ご家族様へ伝達できるようお知らせを工夫して参ります。

今後、行事予定表にて交流会や避難訓練等のお知らせをさせていただきます。

# 自己評価表・衣山ルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所入口に階段があり、車いすへの対応は不可。手すりの設置はあり。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回実施。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今後、公表の予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、対応を検討する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		ヒアリングシートを活用してアセスメント実施。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関係機 関や保 護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	受入れなし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後、実施を検討する。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後、参画を目指して対応する。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護者 への説 明責任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後、開催を検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		行事ごとに情報提供を行っており、会報の発行を開始する。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか			○	今後、対応を検討する。
非常時 等の対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者様への更なる周知徹底は必要。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			原則、身体的拘束は行わない。必要性が事前に確認された場合には適切な対応を検討する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者様に確認して対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			



# 保護者様アンケート・伊予松前ルーム

		チェック項目	はい	どちらかという はい	どちらとも いえない	どちらかという いいえ	いいえ
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	53%	42%	0%	5%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	63%	26%	11%	0%	0%
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	53%	32%	16%	0%	0%
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	68%	21%	11%	0%	0%
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	68%	21%	11%	0%	0%
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5%	11%	58%	5%	21%
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	74%	16%	11%	0%	0%
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	68%	26%	0%	5%	0%
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	58%	11%	26%	5%	0%
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11%	0%	42%	11%	37%
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	53%	21%	26%	0%	0%
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	58%	26%	16%	0%	0%
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	26%	16%	53%	5%	0%
	14	個人情報に十分注意しているか	58%	26%	16%	0%	0%
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	26%	11%	47%	11%	5%
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21%	5%	68%	0%	5%
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	84%	11%	5%	0%	0%
	18	事業所の支援に満足しているか	74%	21%	5%	0%	0%
合計			51%	19%	23%	3%	4%

## アンケート結果を受けて

項目（4,10）についてはご家族様の希望をお聞きしながら、必要に応じ交流できる機会を提供できるよう調整できればと考えています。

項目（13）の広報に関しては、年4回の発行を目指した支援内容やイベントについて書かれたルーム通信を平成30年4月よりスタートさせていただくことになりました。

項目（15,16）の非常時等の対応ですが、教室内の掲示でとどまっていたことで、ご家族様への周知ができていなかったことを踏まえ、お知らせ方法の工夫を行って参ります。また、避難訓練等に関しては、昨年度は職員連携の基礎確立のため行っていました。今年度より、児童も対象に訓練等を行っていきます。その際には、ご家族様へしっかりと伝達できるようお知らせを工夫して参ります。

# 自己評価表・伊予松前ルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		室内はフラット。身障者用トイレは設置なし。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回実施。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今後、公表の予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、対応を検討する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		ヒアリングシートを活用してアセスメント実施。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関係 機関や 保護者 との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	受入れなし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後、実施を検討する。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護者 への 説明 責任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後、開催を検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		行事ごとに情報提供を行っており、会報の発行を開始する。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか			○	今後、対応を検討する。
非常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者様への更なる周知徹底は必要。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			原則、身体的拘束は行わない。必要性が事前に確認された場合には適切な対応を検討する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者様に確認して対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			